

令和6年11月15日14時00分
近畿地方整備局

「整備中のインフラで工事安全パトロール体験」を初めて開催

～若手技術者と技術者の「たまご」（明石高専の学生）と一緒に初パトロール～

技術者の「たまご」である 明石工業高等専門学校^{（注）}の2年生40名と、「海洋土木を得意」とする若手技術者がペアを組み、整備中の六甲南の大規模な海上工事現場に赴き、安全パトロールと一緒に体験します。

学生の皆さんには、工事安全パトロール体験を通じ、最新技術や安全確保のために工夫された現場を知っていただきます。

また工事安全パトロール体験後には、企業や国の若手技術者との意見交換会も開催しますので、全国各地の現場で自らが歩んで来た経験や工夫なども聞いていただけます。

1. 日時 令和6年11月25日（月）安全パトロール体験 13:45～14:35
意見交換会 15:10～16:10
2. 場所 ・安全パトロール体験場所
神戸市東灘区向洋町中9丁目地先（六甲アイランド沖）
・意見交換会開催場所
神戸地方合同庁舎1F第4会議室（神戸市中央区海岸通り29）
3. 主催 国土交通省近畿地方整備局港湾空港部
（一社）埋立浚渫協会（近畿支部）

<取扱い> _____

<配布場所> 神戸海運記者クラブ、神戸民放記者クラブ、みなと記者クラブ、
港湾新聞社、マリタイムデーリーニュース社、海事プレス、
港湾空港タイムス

<問合せ先>

国土交通省 近畿地方整備局 港湾空港部 工事安全推進室

室長 : 水口 直仁(みずぐち なおひと)、

課長補佐: 高木 悌二(たかぎ ていじ) Tel : 078-391-7950

メール : pa.kkr-hnk-port@milit.go.jp

（一社）埋立浚渫協会（近畿支部）安全委員会

安全委員長 : 鳴重 裕 (なるしげ ひろし)

(東亜建設工業(株) 大阪支店) Tel : 06-6443-3061

(別紙)

取材要領

1. 事前申し込みについて

当日取材を希望される方は、近畿地方整備局港湾空港部工事安全推進室まで、メールにて事前申し込みをお願いします。

(1) 申込期日は、11月20日(水) 12:00迄

・申込先(メール) pa.kkr-hnk-port@mlit.go.jp

受信確認のため工事安全推進室 078-391-7950 (水口・高木) までご連絡下さい。

(2) メールに以下の事項を記載して下さい。

- ・報道機関名
- ・所属部名、所在地
- ・取材者の役職・氏名(取材者全員の役職・氏名を記載願います。)
- ・取材場所：六甲南の海上工事現場
意見交換会会場(神戸地方合同庁舎1F第4会議室)
- ・連絡先(代表者1名で可)

(3) 雨天の場合は工事安全パトロール体験を中止し神戸港見学となる場合があります。中止する場合は、11月25日(月)の9時までに決定する予定です。

2. 取材場所での留意事項について

<取材スケジュールについて>

- ・スケジュールは下記の予定ですが、当日時間の変更が生じる場合があります。

神戸港湾事務所1Fプレス受付に集合	13:00
神戸港湾事務所から六甲南の海上現場へ移動	13:25 船に乗船します。
工事安全パトロール体験	13:45~14:35
神戸港湾事務所に戻り、神戸地方合同庁舎へ移動	14:35~15:05
学生と若手技術者の意見交換会	15:10~15:50
工事安全パトロール体験の感想等の発表	15:50~16:10

<注意事項>

- ・写真、映像撮影に当たっては、明石高専学生の方の顔が分からないように(個人情報保護のため)可能な限りご配慮頂くようお願いいたします。
- ・報道関係者の方は当日、神戸港湾事務所1Fプレス受付で受付をお願いいたします。
- ・取材中は、身分証明書、自社腕章を着用願います。
- ・見学の際は、動きやすい服装でお願いします。
- ・海上移動は乗船いただけますが、陸上移動は各自でお願いします。
- ・乗船中はライフジャケットの着用をお願いします。滑りやすい靴はご遠慮願います。
- ・ヘルメット・ライフジャケットはこちらで準備します。
- ・危険防止のため、現地担当者の指示に従ってください。

「整備中のインフラで 工事安全パトロール体験」



護岸造成が進む六甲南



工事安全パトロール状況

（工事安全パトロールとは）

工事現場で、労働災害や事故発生を未然に防ぐための取り組みで、具体的には「事故のおそれのある危険箇所を見つけ」「作業手順や安全のルールが守られているかを確認し」改善指示を出す取り組みです。

今回の工事安全パトロールは、海洋土木工事を得意とするマリコンと、国土交通省近畿地方整備局の若手技術者が、明石工業高等専門学校の2年生40名と一緒に大規模な海上工事現場に赴き安全パトロールします。**学生の工事安全パトロールへの参加は初めての取り組み**で、若手技術者1人と学生2人がペアを組み、相談をしながら改善箇所を見つけ出して行きます。

※マリコンとはマリンコントラクターの略称で、総合建設業であるゼネコン（ゼネラルコントラクター）の中で、**港湾工事**（埋立工事、浚渫工事、護岸工事、海底トンネル工事、橋梁基礎工事など）等の**海洋土木を得意とする会社のこと**です。

（「意見交換会」「工事安全パトロール体験の感想発表」とは）

上記若手技術者と学生で意見交換します。学生は学校では普段聞けない、社会人（年齢の近い）から直接、就職（現職を選んだ）理由、仕事の雰囲気、楽しさ、人生設計などを聞くことができます。

意見交換会后、工事安全パトロール体験の感想などを学生が発表します。